

国民体育大会・全国障害者スポーツ大会栃木県選手団ユニフォーム作製業務仕様書

国民体育大会・全国障害者スポーツ大会栃木県選手団ユニフォームデザインについて、以下の仕様・条件等により企画提案を行う。

1 作製するアイテムの種類

(1) 本大会

- ①帽子
- ②上着
- ③ズボン

(2) 冬季大会

- ④帽子（ニット帽も可）
- ⑤防寒コート

2 作製するアイテムの機能・デザイン等

(1) 機能

- ・開閉式及び各競技会の表彰式等での着用を基本とし、ウォームアップウェアとして使用できること（競技中の使用は想定しない）。
- ・汚れにくく、軽量感があること。
- ・伸縮性と耐久性があること。

※①～③のアイテムについては、特に次の事項に配慮すること。

- ・着用時期は9月から10月頃までを想定し、通気性及び速乾性に優れ快適であること。
- ・ユニフォームの中に着用する衣服が、ユニフォームの外から透けて見えないこと。

※④、⑤のアイテムについては、特に次の事項に配慮すること。

- ・着用時期は12月から2月頃までを想定し、保温性に優れていること。
- ・④の帽子については、本大会の①の帽子のデザインと共通としても可とする。

(2) デザイン・色

- ・色彩は、指定しない。
- ・栃木県の選手団が着用するユニフォームのデザイン・色としてふさわしいこと。
- ・斬新かつ機能的で県民が応援したくなるユニフォームであること。
- ・大会出場の記念となり、着用することで選手としての誇りと自覚を持てること。
- ・10年間程度、変更は行わない予定であるものとしてデザインすること。
- ・制作するアイテム①～⑤について、統一感があること。
- ・栃木県を表す文字デザインロゴをあしらうこと、字体は問わない。
- ・メーカーのロゴマーク等の使用の有無は問わない。

(3) その他

- ・「国民体育大会ユニフォーム規程」を満たすものであること。
- ・第三者の知的財産権を侵害するものでないこと。
- ・選定されたユニフォームは、国民体育大会に加えて、全国障害者スポーツ大会及び全国健康福祉祭でも使用を想定しており、上記栃木県選手団以外に供給しないこと。
- ・選定されたデザインについて、必要に応じて、修正の協議に対応すること。
- ・「第 77 回国民体育大会開催基本構想」の考え方に合致したユニフォームであること。
- ・「環境に配慮した いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」推進宣言の主旨を踏まえ、県内産業の技術力を生かし、環境に配慮した製品を提案すること。

3 ユニフォームの購入価格の上限

本大会	16,000円(税別)	※①～③のアイテム3点の合計
冬季大会	22,000円(税別)	※④～⑤のアイテム2点の合計

4 ユニフォームの規格

- ・上着及びズボンの基本サイズは、原則 JASPO 規格とし、それ以外のサイズにも対応できること。
- ・帽子的基本サイズは、日本人の標準的な頭囲サイズに対応できること。

5 ユニフォームの供給

【①～③のアイテムについて】

- ・令和 4 (2022) 年の国民体育大会 (いちご一会とちぎ国体) で約 1,000 セット、全国障害者スポーツ大会 (いちご一会とちぎ大会) で約 500 セット、全国健康福祉祭で約 150 セットの購入が見込まれる。各大会選手結団式 (令和 4 年 7 月～9 月頃を予定) までに供給できる体制を整えること。
- ・令和 5 (2023) 年以降の国民体育大会で毎年約 200 セット、全国障害者スポーツ大会で毎年約 40 セット、全国健康福祉祭で毎年約 100～150 セットの購入が見込まれる。

【④、⑤のアイテムについて】

- ・令和 4 (2022) 年 1 月～2 月の冬季大会に約 200 セットの購入が見込まれる。各競技の開催時期に応じて供給すること。
- ・令和 5 (2023) 年以降も注文に応じて供給すること。

【共通事項】

- ・注文、サイズ交換に対し、迅速かつ確実に対応できるよう、製造・在庫確保・供給等の体制を整えること。
- ・10 年以上継続的に供給できること。
- ・発注及び代金の支払い等は、公益財団法人栃木県スポーツ協会等が担当する。